

大牟田
観光
ガイド
BOOK



Index / 目次



01 Photospot

撮影スポット

P 04-12



02 Food/Cafe

食

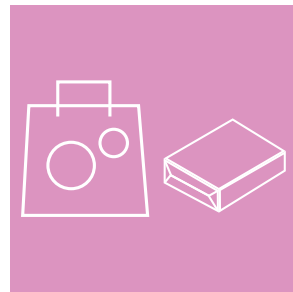
P 13-16



03 Four Seasons Event

四季のイベント

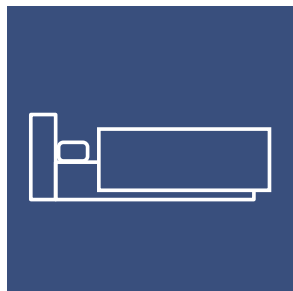
P 17-22



04 Souvenir

お土産

P 23-24



05 Stay

宿泊

P 25-26



06 Map

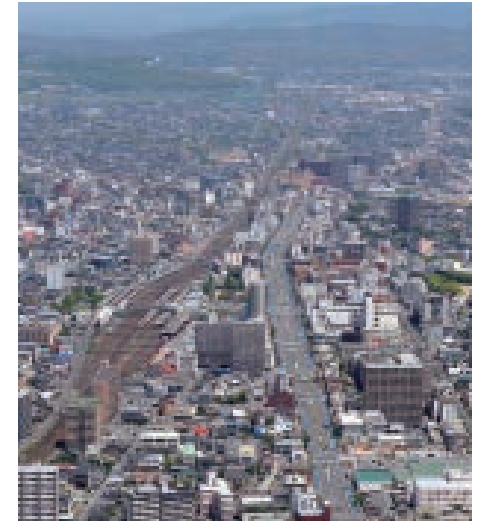
観光マップ

P 27-28

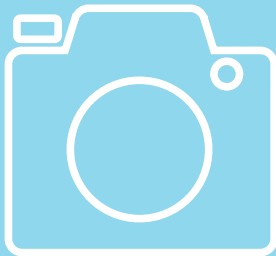


福岡県の最南端、九州の中央付近で、熊本県との県境に位置する人口約11万人の大牟田市。西は有明海、東は三池山に囲まれ、鉄道や幹線道路、航路などの公共交通アクセスも充実しており、どこへ行くにも便利なまちです。





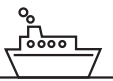
明治期より石炭採掘が始まり、日本の近代化を支える産業として発展しました。石炭関連の史跡をはじめ伝統文化や歴史にふれることができるまちです。



01 Photospot



交通アクセス

飛行機で 	東京	— 1時間 45分 —	福岡空港	— 1時間 10分 — (九州道経由)
	大阪	— 1時間 10分 —		— 1時間 20分 — (JR/西鉄)
	東京	— 1時間 50分 —	佐賀空港	— 50分 — (有明海沿岸道路経由)
車で 	熊本市街	— 1時間 20分 — (一般道経由)		
	長崎市街	— 2時間 30分 — (長崎道・有明海沿岸道路経由)		
	大分市街	— 2時間 30分 — (大分道・九州道経由)		
新幹線で 	大阪	— 2時間 30分 — (山陽新幹線)	博多駅	— 30分 — (九州新幹線)
電車で 	福岡市街	— 1時間 10分 — (JR)	博多駅	
		— 1時間 — (西鉄)	福岡(天神)駅	
高速船で 	長崎市街	— 2時間 30分 — (JR/島原鉄道)	島原港	— 50分 — (やまさ海運)

三川坑跡

所 大牟田市西港町
料 無料(施設ガイドあり)
時 4~11月 10:00~17:00
 12~3月 10:00~16:30
休 平日(土日祝のみ公開)、年末年始
問 0944-41-2501
交 (西鉄バス)「三川町一丁目」下車
 徒歩3分



昭和15年に開坑した坑口で、昭和天皇がご入坑されたことでも知られる三池炭鉱の主力坑。1908年製の国内最古級の電気機関車(炭鉱電車)など4台が展示されており、当時の面影を見ることが出来る。「鏝」や「鉄」などのキーワードに反応する方には特にオススメです。



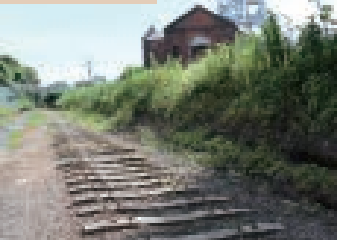
日本の近代化を支えたモノ

宮浦石炭記念公園

三池炭鉱で唯一現存する、「炭坑節」に歌われた煙突がある公園。



三池炭鉱専用鉄道敷跡



石炭のほか、炭鉱の資材運搬や、坑夫の移動などに使われていた線路の跡。

旧長崎税関三池税関支署



所 大牟田市新港町1-25
時 9:30~17:00
休 平日(土日祝のみ公開)、年末年始

三池港開港とともに開庁。三池炭鉱の石炭が海外へ輸出されたことを示す貴重な施設。

旧三川電鉄変電所



現在は企業の社屋になっている、1909年建設の変電所跡。

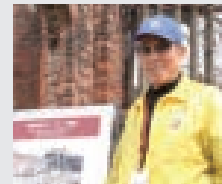
旧三池集治監外堀



レンガ造りの一部が今なお残っています。(現：三池工業高校)

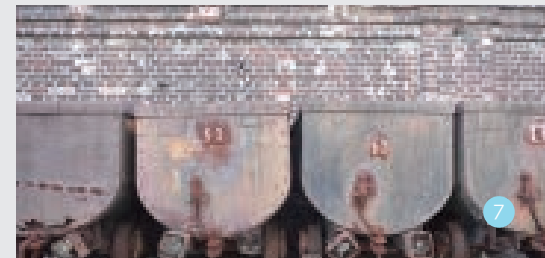
2015(平成27)年に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産として、世界文化遺産に登録。当時の面影を残す第二堅坑槽は、高さ約22mで、現存する鋼鉄製の槽では、日本最古。赤レンガの巻上機室は、「イギリス積み」と言われる組み方で、窓や出入り口がアーチ状になっています。

施設ガイドの方の中には、当時、炭鉱で働いていた方も多くいるため、当時の空気感やエピソードを交えたガイドを聞きながら施設を見るのがオススメです。歴史を感じるひとときに浸ることが出来ます。



世界遺産 宮原坑

所 大牟田市宮原町1丁目86-3
料 無料(施設ガイドあり)
時 9:30~17:00
休 月曜(祝日の場合は翌平日) 12/29~1/3
問 0944-41-2750
交 (西鉄バス)「早鐘眼鏡橋」下車
 徒歩10分



環境エンリッチメント

動物園は、野生に比べて使用できるスペースが狭く、単調で刺激のない生活になりがちです。当園では、動物たちが心身ともによりよく生活できるように環境を豊かにする（＝エンリッチメント）ための工夫を行っています。例えば、展示場の中に遊具を入れたり、ごはんのあげ方や置き場所を工夫することで、動物たちの運動量の増加や退屈な時間の軽減が期待できます。

－ ライオンの肉探しタイム －

展示場内のあちこちにごはんを隠すことで、探す→見つける→食べるという食べるための一連の行動を時間をかけてできるようにしています。ライオンがごはんを探してジャンプをする姿は必見。※土日祝限定のイベントです。



大牟田市動物園

1941年10月1日に開園。動物たちの生活の質の向上を目的とした、様々な取り組みを実施すると共に、動物福祉について理解を深めていただく努力を重ねています。



動物福祉を伝える動物園



－ キリンの採血 －

飼育員と動物が互いに協力し、心身に負担のかかる麻酔は使わずに定期的に採血を行うことで、健康状態の把握、異常の早期発見に努めています。

ハズバンドアリー トレーニング

動物の心身の健康管理に必要な行動を動物たちに協力してもらいながら行うトレーニングのことです。トレーニングを用いることにより、これまで麻酔無しではできなかったことが、より安全に定期的に行うことができます。当園では、ライオン・トラ・ツキノワグマ・キリンなどをはじめとする多くの動物の採血、体重測定などを定期的に行い、健康状態の把握、病気の予防に努めています。



大牟田市動物園

所 大牟田市昭和町163

時 9:30～17:00
(12～2月は9:30～16:30)
※入園は閉園1時間前まで

休 毎月第2・4月曜(祝日の場合は翌平日)
12/29～1/1

料 小人100円(小・中学生)※未就学児無料
大人500円(小人以外の15歳以上)
※土日祝日は高校生は小人料金となります。

問 0944-56-4526

交 (西鉄バス)「延命公園・動物園前」下車
徒歩5分

大牟田市動物園ホームページ
(<https://omutacityzoo.org>)





ともだちルーム

絵本の読み聞かせや、絵本を自由に読めるスペース。たくさんのお絵本に囲まれて、子どもたちとゆっくり過ごせます。

のんびりホール

見晴らしの良い、南向きの休憩室。大きな窓からは、動物園のキリンや、天気の良い日には遠くに長崎県の雲仙・島原を望むことができ、ゆっくりとくつろぐことができます。その他、各種イベントやワークショップも行われます。



大牟田市 ともだちや絵本美術館



大牟田市出身の絵詞作家、内田麟太郎さんの「おれたち、ともだち!」シリーズをはじめとする約1,000点の収蔵品の中から、絵本原画の展示等が行われるえほんギャラリー。



ミュージアムショップ BESTAMIKA

ベストामीカ(エスペラント語で「動物に優しい」の意)は、動物の生育環境に配慮してつくられた産品や、購入することで動物の保護活動に寄付できるグッズなど、商品を通して動物と人間との幸せな関係について考えることをコンセプトにしたショップ。陳列する什器には、大牟田市内の閉校した学校に残された備品を再利用しています。

大牟田市出身の絵詞作家、内田麟太郎さんの「おれたち、ともだち!」シリーズをはじめ約1,000点の原画を収蔵しています。それら原画のほか立体作品の展示、インスタレーション、絵本の世界観を広げるイベントやワークショップ、マルシェなどを行います。また、動物園や市内のさまざまな場所へも積極的に出かけていき、絵本をきっかけにした人や施設間の交流を広げていきます。

大牟田市 ともだちや絵本美術館

- 所** 大牟田市若宮町(大牟田市動物園内)
- 料** 小人100円(小・中学生) ※未就学児無料
大人500円(小人以外の15歳以上)
(動物園入園料に含まれる)
- 時** 9:30~17:00
(12~2月は9:30~16:30)
※入園は閉園1時間前まで
- 休** 毎月第2・4月曜(祝日の場合は翌平日)
12/29~1/1
- 問** 0944-32-8050
- 交** (西鉄バス)「延命公園・動物園前」下車
徒歩5分



ともだちや絵本美術館
ホームページ

